

## 美容センサス 2023年下期<<美容医療編>>

### 「美容医療を受けた理由」が変化！ 女性は「時短美容」の順位が上昇 男性は「モテたい」が一昨年の1位から9位にランクダウン

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：北村 吉弘）の美容に関する調査研究機関『ホットペッパービューティーアカデミー』（<https://hba.beauty.hotpepper.jp/>）は、全国の人口20万人以上の都市居住者のうち、15～69歳の男女1万3,200人を対象に、過去1年間における美容医療に関する利用実態調査を実施しましたので、その結果をご報告いたします。

#### ■美容医療を受けた理由（美容医療経験者、男女15～69歳／複数回答）

男女とも1位は「コンプレックスの解消」で、2021年から常にトップ2をキープしている。ここ3年で順位が上昇傾向にあるのは、女性は「時短美容のため」。男性は「価格も安くなってきたから」と「ネットでの情報や口コミを見て」。一方、男性の「モテたい」は2021年には1位だったが、2022年に5位、2023年には9位と順位を落としている。

	【女性】2023年 (n=3,118)	2022年 (n=2,998)	2021年 (n=3,304)
1位	コンプレックスの解消	1位	2位
2位	自己満足	2位	1位
3位	(シミ・ほくろ・あざなど)ずっと気になっていたから	3位	4位
4位	手軽にできるようになったから	4位	3位
5位	時短美容のため	6位	7位
6位	自分へのご褒美として	5位	6位
7位	価格も安くなってきたから	7位	8位
7位	老化の予防・アンチエイジングしたい	9位	5位
9位	周りで行っている人を見て	8位	9位
10位	ネットでの情報や口コミを見て	10位	10位

	【男性】2023年 (n=2,380)	2022年 (n=2,338)	2021年 (n=2,118)
1位	コンプレックスの解消	1位	2位
2位	手軽にできるようになったから	2位	4位
3位	自己満足	2位	3位
4位	価格も安くなってきたから	6位	12位
5位	(シミ・ほくろ・あざなど)ずっと気になっていたから	4位	7位
6位	自分へのご褒美として	12位	8位
7位	ネットでの情報や口コミを見て	8位	9位
8位	老化の予防・アンチエイジングしたい	7位	6位
9位	モテたい	5位	1位
10位	周囲から勧められて	13位	10位

※「医療脱毛」「美容内科・美容皮膚科」「美容外科」「審美歯科・矯正歯科」のジャンル別に聴取した結果の合算（のべ集計）

#### 研究員からのコメント（『ホットペッパービューティーアカデミー』研究員 田中 公子）



美容医療の利用者は男女とも増加傾向にあり、以前よりも利用のハードルが下がったと感じる人も多いでしょう。女性は「時短美容のため」の順位が上昇しており、美容手段の一つとして受容性の高まりを感じます。一方、男性は「モテたい」という周りからの視線を意識した理由の順位が下がりました。代わって「自分へのご褒美として」の順位が前年から大きく上昇しています。男性は身だしなみやコンプレックスの解消という「マイナスからゼロにする目的の美容」の利用が多いと言われていますが、美容を楽しむという意識も高まっているように見受けられます。

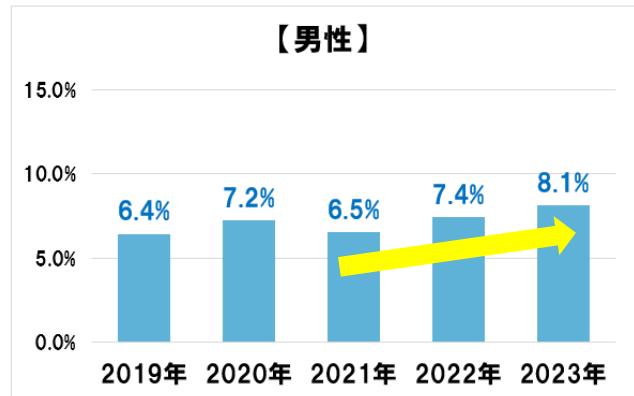
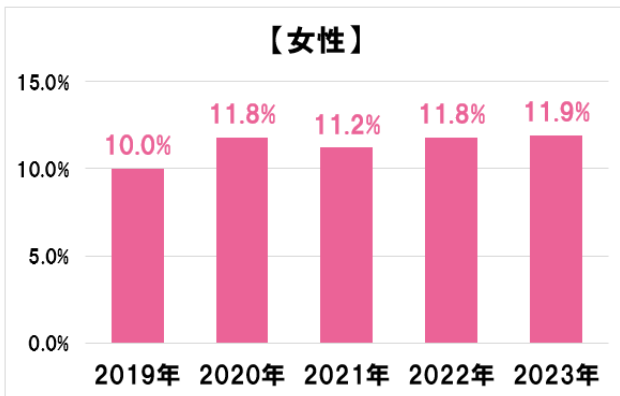
## ■美容医療利用率

1年以内の美容医療利用率（「医療脱毛」「美容内科・美容皮膚科」「美容外科」「審美歯科・矯正歯科」のいずれかを1年以内に利用）は、女性は前年からほぼ横ばい。男性は、2年連続でスコアが増加。

ジャンル別に見ると、女性の「美容内科・美容皮膚科」が3年連続で増加。男性は全てのジャンルにおいて前年から利用率が増加している。

1年以内の美容医療利用率※1（いずれの年も15～69歳男女各6,600人／各単一回答）

※1 1年以内の美容医療利用率…1年以内に美容医療を利用した人の割合



各美容医療利用率※2（いずれの年も15～69歳男女各6,600人／各単一回答）

※2 各美容医療利用率…1年以内に各美容医療を利用した人の割合

	女性					男性				
	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
医療脱毛	6.2%	7.1%	6.7%	7.0%	6.9%	3.8%	4.1%	3.7%	3.9%	5.0%
美容内科・美容皮膚科	4.2%	4.0%	4.1%	4.6%	5.2%	3.0%	3.0%	2.7%	2.7%	3.3%
美容外科		3.1%	2.6%	1.7%	1.9%		2.6%	2.0%	2.3%	2.7%
審美歯科・矯正歯科	3.6%	4.0%	3.8%	3.6%	4.2%	3.7%	3.7%	2.6%	3.3%	3.4%

※医療脱毛（病院・クリニックでの脱毛）、美容内科・美容皮膚科（脱毛除く）として聴取

※2019年まで「美容内科・美容皮膚科」「美容外科」は「美容外科・美容内科・美容皮膚科」で聴取していたため参考値

### 研究員からのコメント

女性は「美容内科・美容皮膚科」の利用率が2021年以降伸びており、美肌やシワ、毛穴の治療など顔の肌質改善に対するニーズの高さがうかがえます。男性は全てのジャンルの利用率が前年から増加しており、「医療脱毛」「美容内科・美容皮膚科」「美容外科」は過去5年で最も高いスコアに。男性の美容意識の向上とともに、美容医療全般への関心やニーズが高まっていると考えます。

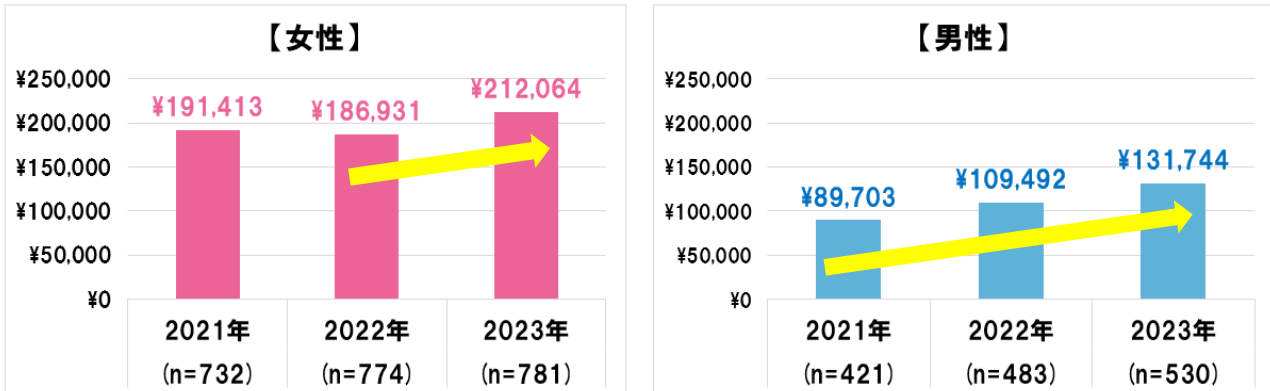
（『ホットペッパービューティーアカデミー』研究員 田中 公子）

## ■1年間の施術費用

女性は21万2,064円（前年差2万5,133円）、男性は13万1,744円（前年差2万2,252円）で、男女ともここ3年で最も高い金額に。男性は2年連続で上昇。

ジャンル別に見ると、女性は「美容内科・美容皮膚科・美容外科」が12万6,022円で前年から2万9,935円上昇。男性は「医療脱毛」が8万4,524円で前年から1万9,859円上昇。「美容内科・美容皮膚科・美容外科」が8万3,157円で前年から1万9,544円上昇。

美容医療の1年間の平均施術費用（1年以内利用者／実数回答）



各美容医療の1年間の平均施術費用（1年以内利用者／実数回答）

	女性			(円)	男性			(円)
	2021年	2022年	2023年		2021年	2022年	2023年	
医療脱毛 (n数)	104,821 (n=436)	110,545 (n=458)	107,301 (n=453)		61,164 (n=238)	64,665 (n=255)	84,524 (n=325)	
美容内科・美容皮膚科・美容外科 (n数)	107,804 (n=326)	96,087 (n=349)	126,022 (n=382)		46,674 (n=224)	63,613 (n=242)	83,157 (n=278)	
審美歯科・矯正歯科 (n数)	241,911 (n=245)	259,746 (n=233)	254,150 (n=271)		75,908 (n=168)	96,333 (n=218)	86,652 (n=222)	

※過大な回答を外れ値として抽出し、それらを除外して算出している

### 研究員からのコメント

美容医療の利用率とともに年間の施術費用も上昇しています。男女とも「美容内科・美容皮膚科・美容外科」の金額が前年から大きく上昇しました。同じ施術を複数回利用する、または複数の施術を実施するなどによる影響と考えます。男性は「医療脱毛」も金額が上昇しており、脱毛部位の広がりがかえります。

（『ホットペッパービューティーアカデミー』研究員 田中 公子）

### ■3年以内に実施した施術《美容内科・美容皮膚科・美容外科》

男女ともに1位は「美肌・シミ・肝斑・くすみの治療」。女性で前年から最も増加したのは、「目の下のクマ・たるみ取り」。15～19歳で最も実施率が高いのは「二重の整形」。男性で前年から最も増加したのは、「薄毛治療・AGA・発毛・植毛・自毛植毛」。

### 3年以内に実施した施術《美容内科・美容皮膚科・美容外科》

(美容内科・美容皮膚科・美容外科3年以内利用者／複数回答)

(%)

順位	3年以内に実施した施術(トップ10) ＜美容内科・美容皮膚科・美容外科＞	女性全体				2023年 年代別					
		2021年 (n= 494)	2022年 (n= 496)	2023年 (n= 512)	前年差 (pt)	15～19歳 (n= 42)	20代 (n= 162)	30代 (n= 134)	40代 (n= 82)	50代 (n= 58)	60代 (n= 34)
1位	美肌・シミ・肝斑・くすみの治療	44.1	47.0	50.4	3.4	16.7	39.5	55.2	70.7	60.3	58.8
2位	シワ・たるみ・毛穴の治療	27.1	26.2	29.1	2.9	—	23.5	27.6	41.5	46.6	38.2
3位	ホクロ除去・あざやイボの治療・傷跡治療	22.5	18.8	18.6	-0.2	26.2	14.8	20.9	18.3	15.5	23.5
4位	ニキビ・ニキビ跡・肌荒れの治療	26.7	23.8	17.4	-6.4	16.7	29.0	17.9	8.5	3.4	5.9
5位	二重の整形※	19.6	14.3	15.8	1.5	38.1	21.0	13.4	9.8	3.4	8.8
6位	目の下のクマ・たるみ取り	6.1	4.0	8.4	4.4	2.4	7.4	9.7	13.4	5.2	8.8
6位	美容点滴	8.7	4.6	8.4	3.8	4.8	6.8	10.4	13.4	5.2	5.9
8位	痩身※	8.5	4.4	8.0	3.6	9.5	8.6	7.5	8.5	5.2	8.8
9位	顔痩せ	7.9	4.2	6.3	2.1	9.5	8.0	4.5	9.8	—	2.9
10位	アートメイク	5.7	4.0	5.9	1.9	4.8	6.8	5.2	8.5	3.4	2.9

(%)

順位	3年以内に実施した施術(トップ10) ＜美容内科・美容皮膚科・美容外科＞	男性全体				2023年 年代別					
		2021年 (n= 303)	2022年 (n= 318)	2023年 (n= 375)	前年差 (pt)	15～19歳 (n= 51)	20代 (n= 119)	30代 (n= 119)	40代 (n= 62)	50代 (n= 15)	60代 (n= 9)
1位	美肌・シミ・肝斑・くすみの治療	28.7	36.5	38.1	1.6	33.3	31.9	42.9	37.1	73.3	33.3
2位	シワ・たるみ・毛穴の治療	36.0	26.7	29.3	2.6	15.7	24.4	33.6	41.9	33.3	22.2
3位	ニキビ・ニキビ跡・肌荒れの治療	44.2	28.9	28.5	-0.4	37.3	31.9	31.1	17.7	13.3	—
4位	二重の整形※	23.8	17.6	21.1	3.5	13.7	20.2	21.0	27.4	40.0	—
5位	痩身※	18.8	9.7	12.8	3.1	9.8	10.9	15.1	16.1	—	22.2
5位	薄毛治療・AGA・発毛・植毛・自毛植毛	11.9	6.0	12.8	6.8	5.9	5.0	20.2	16.1	6.7	44.4
7位	わきが手術・多汗症治療	9.9	6.0	12.0	6.0	7.8	6.7	17.6	19.4	—	—
8位	ホクロ除去・あざやイボの治療・傷跡治療	18.5	12.9	11.5	-1.4	11.8	9.2	14.3	11.3	13.3	—
9位	目の下のクマ・たるみ取り	12.5	7.9	10.1	2.2	7.8	9.2	10.9	12.9	6.7	11.1
9位	二重以外の目元整形	10.9	6.6	10.1	3.5	17.6	5.0	12.6	11.3	—	11.1

※二重の整形：「二重の整形（切開）」「二重の整形（埋没法）」の合算

※痩身：「痩身（体）」「メディカルダイエット」の合算

※各年代別1位に色付け

※n=30以下の年代は、スコアをグレー斜体表示にしている

### 研究員からのコメント

「美容内科・美容皮膚科・美容外科」の中で男女とも最も利用率が高かったのは「美肌・シミ・肝斑・くすみの治療」。費用・時間とも手軽に利用できるものが多いので、初心者も試しやすくリピート利用も多い施術です。今回、15～19歳の女性は他の年代と異なり「二重の整形」が1位であり、目のパーツに対する意識の高さ、施術に対する抵抗感の低さがうかがえる結果となりました。

(『ホットペッパービューティーアカデミー』研究員 田中 公子)

## ■調査概要

調査名：「美容センサス 2023 年下期〈美容医療編〉」

調査手法：インターネットリサーチ

調査期間：2023 年 8 月 3 日（木）～8 月 13 日（日）

調査対象：全国、人口 20 万人以上の都市に居住する 15～69 歳の男女各 6,600 人

詳細は「美容センサス 2023 年下期〈美容医療編〉報告書」をご参照ください

※今回、前年までの集計方法を見直し、一部のデータにおいて 2022 年と 2021 年のデータを修正しています。

P3「美容医療の 1 年間の平均施術費用」「各美容医療の 1 年間の平均施術費用」

## ■『ホットペッパービューティーアカデミー』とは

美容に関する調査研究機関。「美容の未来のために、学びと調査・研究を」をビジョンに 2014 年に開校しました。美容サロンのマネジメントやマーケティングを学ぶ「経営セミナー」、美容センサスなどの「調査研究」、訪問美容・女性活躍・SDGs などの情報提供・イベント開催などをはじめとした「サステナビリティ活動」を柱に、全て無料で美容業界へ情報発信しています。これらの活動により、美容業界の成長に寄与する場の提供を目指しています。

## リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、マッチング&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここがない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>